

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCM206A	TCM_ビジネスコミュニケーションⅡ_A	
科目名（コード）	TCM206	TCM_ビジネスコミュニケーションⅡ_A	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CM2	単位数	2単位30
授業担当者	酒井 京子	時間数	
成績評価教員	酒井 京子	講義期間	秋期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が自分とは異なる様々な主張を理解するために、様々な形式の文章から統合的に必要な情報を読み取れるようになる。
全体の内容と概要	医療を中心に様々な事柄の文章を読み、ディベートや発表などの活動を通してその事柄だけでなく他者の主張も深く理解していく。高度な日本語表現を習得する。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	より多角的な視点で問題を捉え、客観的かつ論理的に自分の意見を発表することができる。	テーマ④ 分析 JTEST105回
2		テーマ④ 個人ワーク JTEST106回
3		テーマ④ 発表 1 JTEST107回
4		テーマ④ 発表 2 JTEST108回
5	グループのスケジュール管理や統一目標の維持、方向性の調整などを意識し、グループワークが円滑に行える方法を見出す。	テーマ⑤ 分析 JTEST109回
6		テーマ⑤ グループワーク JTEST110回
7		テーマ⑤ 発表 1 JTEST111回
8		テーマ⑤ 発表 2 JTEST112回
9	より豊かな表現力で発表することができる。	テーマ⑥ 分析 JTEST113回
10		テーマ⑥ グループワーク JTEST114回
11		テーマ⑥ 発表 1 JTEST115回
12		テーマ⑥ 発表 2 JTEST116回
13		後期のまとめ
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	
参考文献・資料等	JTEST過去問題
備考	進度は変更になることがあります。 月曜日 2 限